



地域安全対策ニュース

～平成26年度 名古屋市犯罪抑止対策～

愛知県警察本部
生活安全総務課

平成26年中(暫定値)の刑法犯認知状況について

平成26年中の名古屋市内における刑法犯認知件数は34,004件で、前年に比べ5,346件(13.6%)減少しました。しかし、自動車盗及び万引きについては、増加しました。住宅対象侵入盗と自動車盗は、政令指定都市ワースト1位となっています。

名古屋市		刑法犯	住宅対象 侵入盗	自動車 関連窃盗	自動車盗	部品ねらい	車上ねらい	ひったくり	自転車盗	万引き
H26年	認知件数(件)	34,004	1,855	5,268	1,085	1,713	2,470	265	6,748	3,232
12月末	増減(件)	-5,346	-681	-1,392	+199	-129	-1,462	-127	-985	+247
前年比	増減比(%)	-13.6%	-26.9%	-20.9%	+22.5%	-7.0%	-37.2%	-32.4%	-12.7%	+8.3%

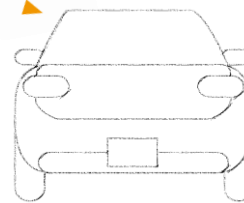
※1 数値は、(県)犯罪統計平成26年12月末暫定値を引用し、平成27年2月1日に確定する。

※2 「住宅対象侵入盗」とは、「空き巣(留守宅を狙う)」「忍込み(就寝中を狙う)」「居空き(在宅中のスキを狙う)」の3つを指す。

自動車盗が多発!!

自動車盗の認知件数は1,085件で、前年に比べ199件(22.5%)増加しました。

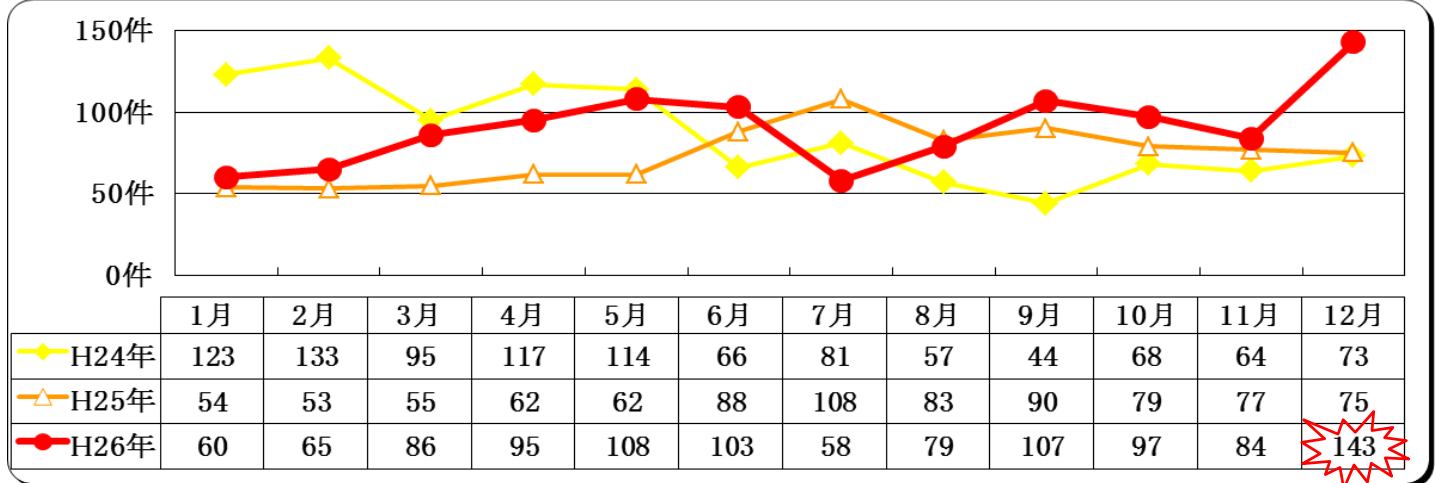
特に、12月は、143件と激増しており、プリウス、ランドクルーザー、レクサスLSなどの特定の車が集中して盗難被害に遭っています。



車がない!

※イラスト協力:名古屋市立工芸高等学校 デザイン科

月別発生状況(過去3年比較)



被害防止のポイント

- ➡ 車から離れるときは、必ずエンジンキーを抜き、確実に窓を開め、ドアロックをする
- ➡ イモビライザを装備する
- ➡ ハンドルロックや警報装置の設置等、複数の防犯対策をする

